

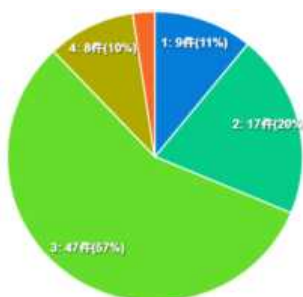
日常生活に関する意識調査結果

令和7年度第3回目の町政モニターは、
2月3日から2月17日に行ない、回答率は 89.2 % でした。

◆ 日常生活について

問1 あなたの家族構成を教えてください。

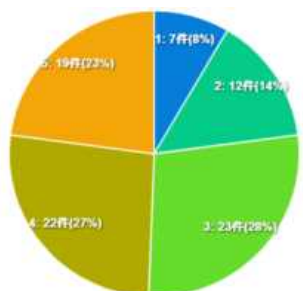
- 1、ひとり暮らし
- 2、夫婦のみ
- 3、二世帯同居(親と子等)
- 4、三世帯同居以上(親と子と孫等)
- 5、兄弟(姉妹)のみ
- 6、その他(自由記述) 別添



	回答者数	回答比率(%)
1	9	10.8
2	17	20.5
3	47	56.6
4	8	9.6
5	0	0.0
6	2	2.4

問2 現在の地域に住んでどれくらいになりますか。

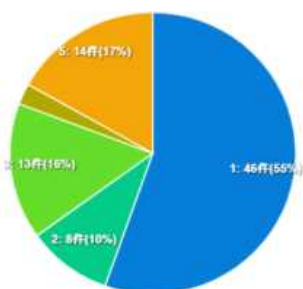
- 1、1年以上5年未満
- 2、5年以上10年未満
- 3、10年以上20年未満
- 4、20年以上30年未満
- 5、30年以上



	回答者数	回答比率(%)
1	7	8.4
2	12	14.5
3	23	27.7
4	22	26.5
5	19	22.9

問3 現在のお仕事はどのような状況ですか。

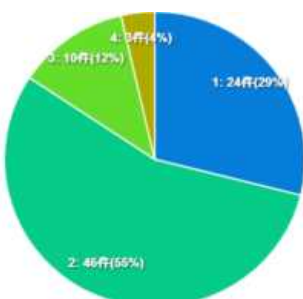
- 1、フルタイム(正規雇用)
- 2、フルタイム(非正規雇用)
- 3、パートタイム
- 4、学生
- 5、仕事はしていない



	回答者数	回答比率(%)
1	46	55.4
2	8	9.6
3	13	15.7
4	2	2.4
5	14	16.9

問4 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

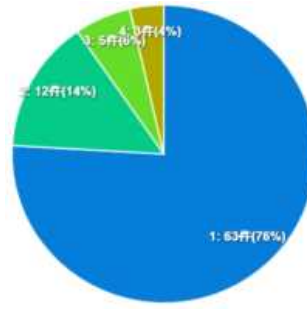
- 1、とてもよい
- 2、よい
- 3、あまりよくない
- 4、よくない



	回答者数	回答比率(%)
1	24	28.9
2	46	55.4
3	10	12.0
4	3	3.6

問5 あなたはが外出する頻度はどのくらいですか。

- 1、ほぼ毎日
- 2、週に2～3回
- 3、週に1回程度
- 4、月に1～2回
- 5、年に数回



	回答者数	回答比率(%)
1	63	75.9
2	12	14.5
3	5	6.0
4	3	3.6
5	0	0.0

問6 あなたは現在、生活上で何らかの困り事がありますか。

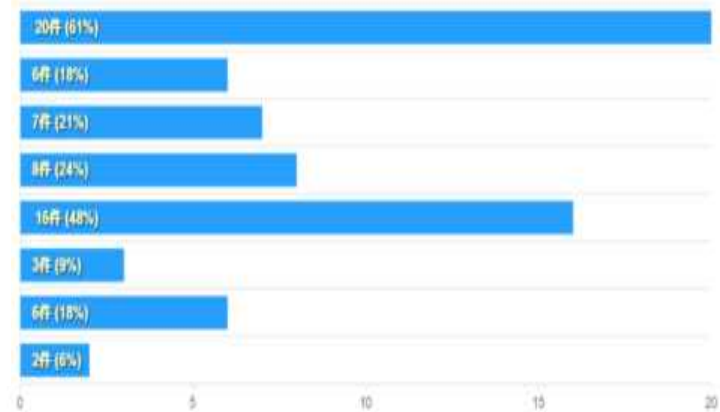
- 1、困り事がある(問7へ)
- 2、困り事はない(問8へ)

	回答者数	回答比率(%)
1	33	39.8
2	50	60.2

問7 (問6で「1 困り事がある」と回答した方)

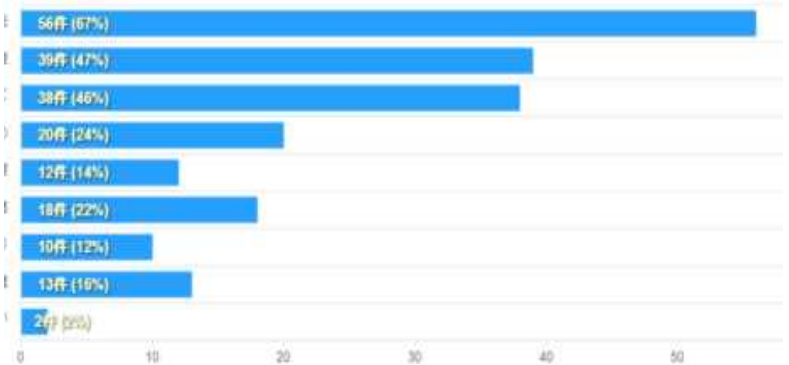
どのような困り事がありますか。 ※複数回答可

- 1、経済的なこと
- 2、子育て
- 3、介護
- 4、学校・仕事
- 5、身体・病気
- 6、近所づきあい
- 7、家族・親族関係
- 8、その他(自由記述) 別添



問8 あなたは、社会福祉に関する分野の中で関心があるものはなんですか。 ※複数回答可

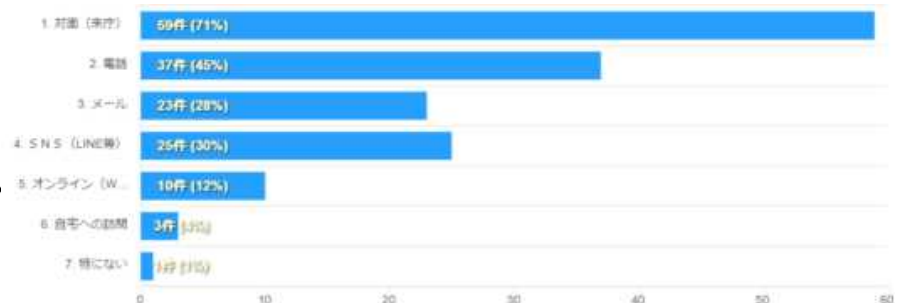
- 1、年金
- 2、高齢者
- 3、子育て
- 4、いじめ
- 5、障害者
- 6、生活困窮者
- 7、ひきこもり
- 8、ひとり親家庭
- 9、特にない
- 10、その他(自由記述) 別添



問9 あなたが悩みや困り事を抱えて、役場の窓口に相談しようと思ったとき、

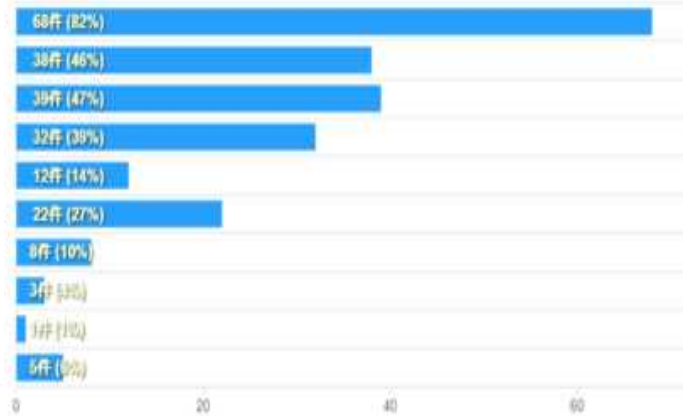
どのような方法で相談したいですか。 ※複数回答可

- 1、対面(来庁)
- 2、電話
- 3、メール
- 4、SNS(LINE等)
- 5、オンライン(WEB会議システム)
- 6、自宅への訪問
- 7、特にない
- 8、その他(自由記述) 別添



問10 あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えをもっていますか。 ※複数回答可

- 1、誰にでもおこりうる
- 2、ストレスから身を守っている
- 3、他人事ではない
- 4、人に言いづらい
- 5、病気や障害である
- 6、つらい経験がある
- 7、甘えている
- 8、働かないことが問題
- 9、特にない
- 10、その他(自由記述) 別添



問11 あなたを含め、あなたの周り(隣近所・友人等)にひきこもりの状態だと思われる方はいますか。

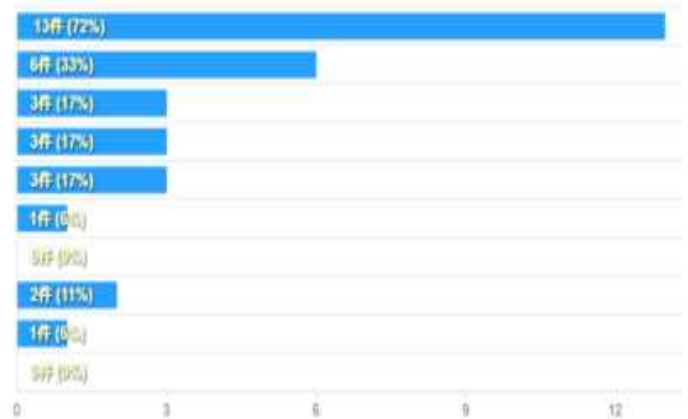
- 1、いる(問12へ)
- 2、いない(問13へ)

	回答者数	回答比率(%)
1	18	21.7
2	65	78.3

問12 (問11で「1 いる」と回答した方)

あなたは、現在の状態について、誰かに相談したことがありますか。 ※複数回答可

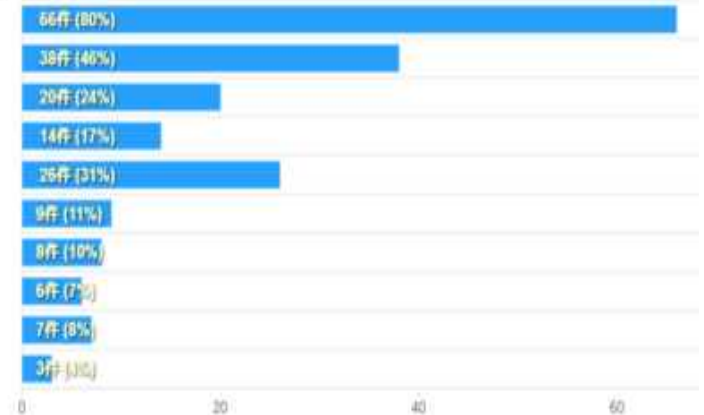
- 1、家族
- 2、友人・知人
- 3、役場・京都府
- 4、親戚
- 5、医療機関
- 6、社会福祉協議会
- 7、民間の支援団体
- 8、相談したいができない
- 9、相談したくない
- 10、答えたくない

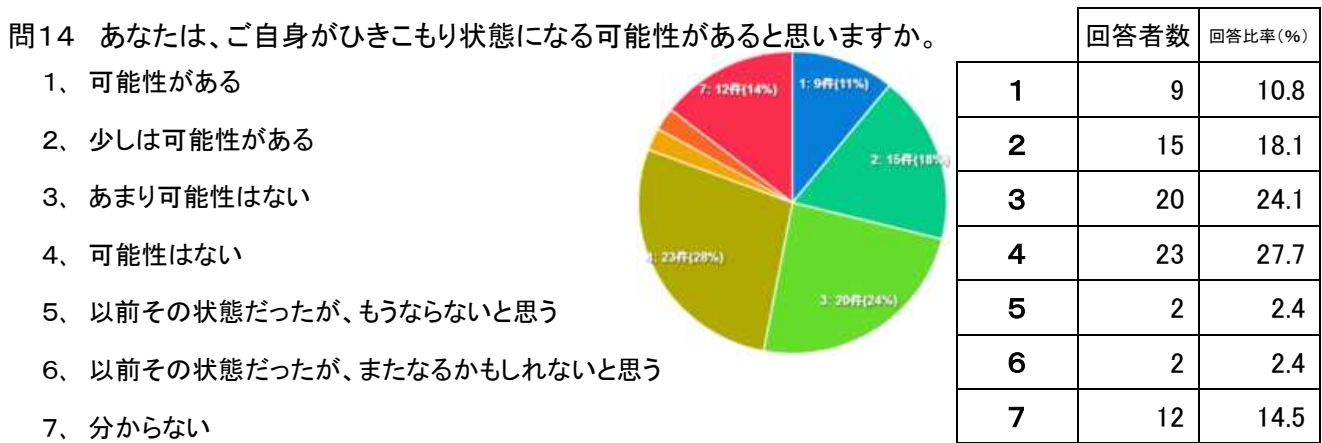


問13 もし、あなたご自身やご家族がひきこもり状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。

※複数回答可

- 1、家族
- 2、友人・知人
- 3、役場・京都府
- 4、親戚
- 5、医療機関
- 6、社会福祉協議会
- 7、民間の支援団体
- 8、相談しない、できないと思う
- 9、分からない
- 10、その他(自由記述) 別添

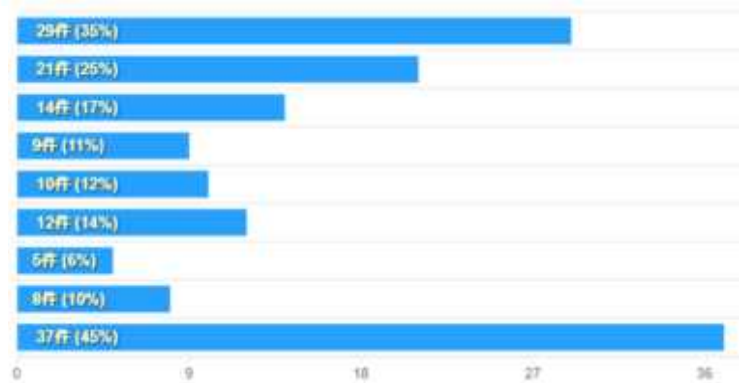




問15 あなたは、ひきこもりに関して相談できる窓口として、どの窓口・団体等を知っていますか。

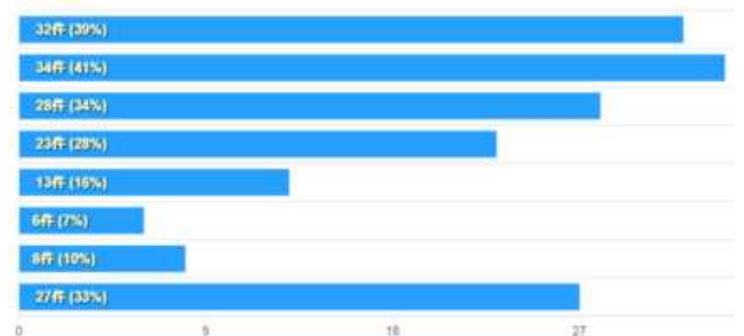
※複数回答可

- 久御山町福祉課の窓口
- 医療機関
- 民生委員・児童委員
- 京都府脱ひきこもり支援センター
- 地域包括支援センター
- 社会福祉協議会
- 保健所
- NPO法人などの民間団体
- 知らない
- その他(自由記述) 別添



問16 あなたは、ひきこもり状態にある方やそのご家族を支援するために、京都府や市町村がどのような施策を行うことが必要だと思いますか。 ※複数回答3つまで可

- 相談窓口の明確化
- 当事者と家族へのサポート
- 適切な支援機関の紹介
- 相談体制の強化
- 相談員・支援員の養成
- 広報活動の充実
- 特にない
- その他(自由記述) 別添



問17 あなたは、「くみやま”あい”をつなぐ絆プラン (地域福祉計画・地域福祉活動計画)」を知っていますか。

- 知っている(問18へ)
- 知らない(問19へ)

	回答者数	回答比率(%)
1	7	8.4
2	76	91.6

問18 (問17で「1 知っている」と回答した方)

あなたは、「くみやま”あい”をつなぐ絆プランをどの程度知っていますか。

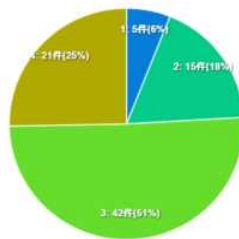
- 名前だけ知っている
- 中身を見たことがある
- 計画内容も大体知っている
- その他(自由記述) 別添

	回答者数	回答比率(%)
1	6	85.7
2	1	14.3
3	0	0.0
4	0	0.0

◆ くみやま野菜について

問19 厚生労働省は、野菜摂取目標量を1日あたり350グラムとしています。
あなたは、1日あたり350グラムの野菜を摂取できていると思いますか。

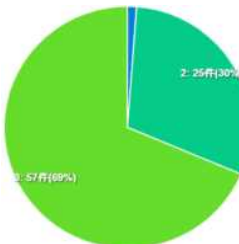
- 1、思う
- 2、まあそう思う
- 3、あまりそう思わない
- 4、思わない



	回答者数	回答比率(%)
1	5	6.0
2	15	18.1
3	42	50.6
4	21	25.3

問20 あなたは、「野菜のまち」久御山町食育推進条例を知っていますか。

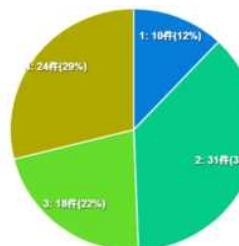
- 1、内容をよく知っている
- 2、名前は知っているが、内容はあまり知らない
- 3、全く知らない



	回答者数	回答比率(%)
1	1	1.2
2	25	30.1
3	57	68.7

問21 あなたは、野菜を買う時に「くみやま野菜」(久御山産)を意識しますか。

- 1、意識する
- 2、あまり意識しない
- 3、少し意識する
- 4、意識しない



	回答者数	回答比率(%)
1	10	12.0
2	31	37.3
3	18	21.7
4	24	28.9

問22 あなたが野菜を買う場所はどこですか。

※複数回答可

- 1、町内のスーパー
- 2、久御山町農産物直売所「旬菜の里」
- 3、クロスピアくみやま
- 4、町内の野菜直売所
- 5、自家栽培・家庭菜園
- 6、その他(自由記述) 別添



問23 町では、昨年7月から12月まで使用できる「野菜のまち応援クーポン」を全町民に配布しましたが、あなたは使用しましたか。

- 1、すべて使用した
- 2、一部だけ使用した
- 3、使用していない(問25へ)

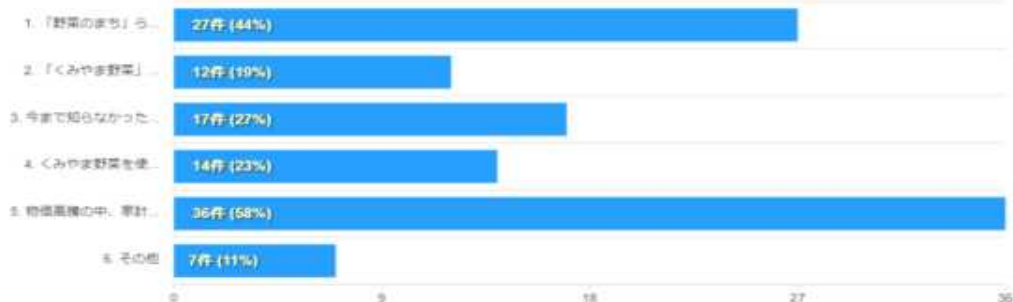
	回答者数	回答比率(%)
1	57	68.7
2	5	6.0
3	21	25.3

問24 (問23で「1、すべて使用した」「2、一部だけ使用した」と回答した方) ※複数回答可

「野菜のまち応援クーポン」を使ってみていかがでしたか。

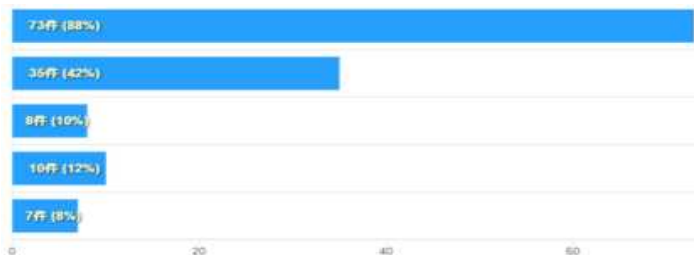
- 1、「野菜のまち」らしい取組でよかった
- 2、「くみやま野菜」の美味しさや魅力を知った
- 3、今まで知らなかった場所を初めて訪れた
- 4、くみやま野菜を使った料理店等を知ることができた
- 5、物価高騰の中、家計の役に立った
- 6、その他(自由記述) 別添

	回答者数	回答比率(%)
1	27	43.5
2	12	19.4
3	17	27.4
4	14	22.6
5	36	58.1
6	7	11.3



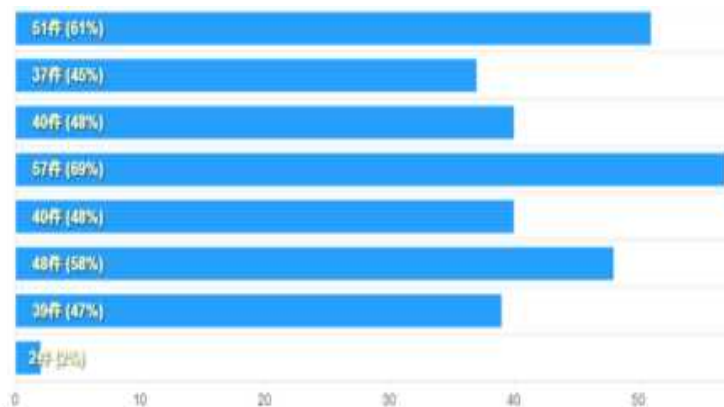
問25 あなたは、「くみやま野菜」を広めるために何をしたらよいと思いますか。 ※複数回答可

- 1、くみやま野菜を購入できる場所を増やす
- 2、ホワイトコーンまつりのような、直売イベント
- 3、野菜苗の配布
- 4、くみやま野菜等に関する講座
- 5、その他(自由記述) 別添



問26 あなたは、どのような野菜が好きですか。 ※複数回答可

- 1、九条ネギや小松菜などの軟弱野菜
- 2、にんじんやジャガイモなどの根菜類
- 3、淀大根や長大根
- 4、トマトやナス、きゅうりなど
- 5、ホワイトコーンを含むとうもろこし
- 6、キャベツやレタスなどの葉菜類
- 7、ブロッコリーやカリフラワーなどの花菜類
- 8、その他(自由記述) 別添



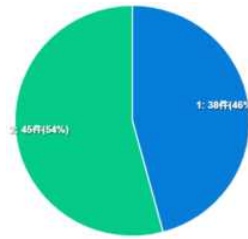
問27 あなたの「くみやま野菜」への思いや、普及に関するPR方法、取組など、ご意見等をお聞かせください。(自由記述)

別添

◆ 老人福祉センター荒見苑の入浴設備について

問28 老人福祉センターに入浴設備は必要だと思いますか。

- 1、必要(問29へ)
- 2、不要(問30へ)

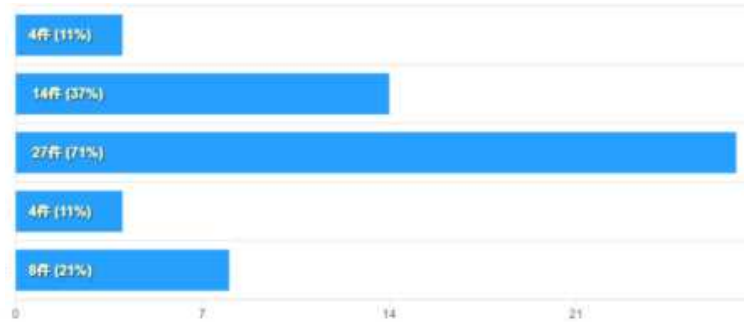


	回答者数	回答比率(%)
1	38	45.8
2	45	54.2

問29 (問28で「1 必要」と回答した方)

その理由は何ですか。 ※複数回答可

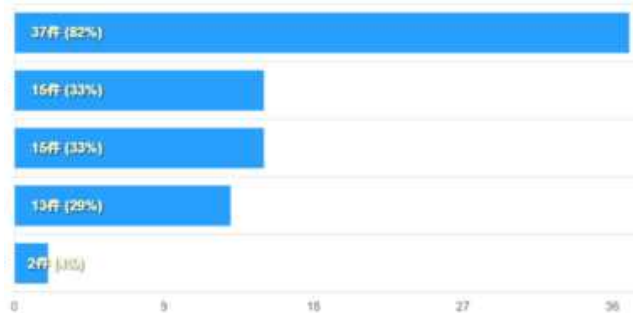
- 1、家にお風呂がない
- 2、お風呂の準備・片付けが大変
- 3、一人で入浴することが不安
- 4、特に理由はない
- 5、その他(自由記述) 別添



問30 問28で「2 不要」と回答した方)

その理由は何ですか。 ※複数回答可

- 1、家にお風呂がある
- 2、行くのが大変
- 3、デイサービスでお風呂を利用する
- 4、時代にそぐわない
- 5、その他(自由記述) 別添



問1	あなたの家族構成を教えてください。
	夫婦と孫娘。(80代男性)
	パートナーと同棲。(20代女性)
問7	(問6で「1 困り事がある」と回答した方) どのような困り事がありますか。「8 その他」
	年々夫婦共老化していくのは誰も同じですが、医者通いが増えその手段が心配です。現在はタクシーが多いですが、タクシー代も心配。(60代女性)
	仕事。怖くてなかなか社会に出られなくなった。(40代女性)
問8	あなたは、社会福祉に関する分野の中で関心があるものはなんですか。 「10 その他」
問9	あなたが悩みや困り事を抱えて、役場の窓口で相談しようと思ったとき、どのような方法で相談したいですか。「8 その他」
問10	あなたは「ひきこもり」という状態について、どのような印象・考えをもっていますか。 「10 その他」
	恐怖感が強い。(40代女性)
	病気や障害とはいきれないが、社会生活が円滑におくれな状態がつづいているなら、何らかの支援が必要と考える。支援は本人のみならず、家族への支援も必要と思う。(60代女性)
	ストレスのみならず、その場所に居られない状況から身を守っていることも含まれると思う。(50代男性)
	性格だったり、完璧主義者の方は精神的に追い詰められやすい傾向があって、誰にも悩みを打ち明けられなかったりすると、心が病んでしまって、そうになってしまいやすい。一つ言える事は、働きたくても働けない状態であること。気力もなくなってしまうと、何も手につかなくなります。精神的疾患だったり、就職氷河期で就職できずにそのまま引きこもりのケースだったり、理由は様々でしょうが、自分を追いつめて考えてしまいやすい方は誰でもなる事があると思います。(40代女性)
	一概にはいけないが、引きこもりが長くなると、少し元気になったとしても、脱出が、難しそう。(60代女性)
問13	もし、あなたご自身やご家族がひきこもり状態になったら、そのことを誰かに相談しますか。 「10 その他」
	最初は気づかないと思うので、日常の変化に気をつけたい。家族にわかってもらいたいので話す。(60代女性)
	その時にしらべると思うが、相談先の選択がどれほどあるのかもよくわからない。(50代男性)
	当人も悩むだろうが、当人を責めたりせずに、まわりも自分事として考え、相談し考えていかなければ良い方向へ行かないのではないかと思います。(50代男性)
問15	あなたは、ひきこもりに関して相談できる窓口として、どの窓口・団体等を知っていますか。 「10 その他」

問16	あなたは、ひきこもり状態にある方やそのご家族を支援するために、京都府や市町村が
	どのような施策を行うことが必要だと思いますか。「8 その他」
	相談員等、信頼関係がないと話してもむづかしそう。個人で家庭で悩まず相談して良いのだという事が知ってもら う広報活動が大切なのかと思います。(50代男性)
	ひきこもりは本人の問題で他人が関与しても変わらない。(50代男性)
	平日でも相談できる体制。(50代男性)
	引きこもりサポートの啓発をSNSなどで促す。(40代女性)
	医療施設と関連して問題解決が必要だと思います。(50代男性)
	年金の支払いが滞ってる方にアンケート等実施。家族が代わりに払えればそれで良いが、将来親の支援が完全 に無くなったら、と思うと…問題だと思います。(40代女性)
	精神科医、心理カウンセラーとの連携をとって、その方や家族に寄り添って立ち直るまでのサポートや支援がおく れるような体制を整える事。(40代女性)
	面談など。(20代男性)
	わからない。(50代男性)
	広報活動。(40代女性)
	SNSを使った相談窓口のPR。(40代女性)
	相談、心理診療をする。(60代男性)
	相談する家族。(30代男性)
	何もしないこと、も一つの優しさだと思う。(20代女性)
	自宅訪問も必要かな。(50代女性)
	具体的にはわからない。(50代女性)
	わからない。(60代女性)
	周知が足りないかな。(40代男性)
	相談出来る窓口は沢山あるようですが まず どの窓口が最適かわかりづらいと思います。お悩み相談総合窓口み たいなものがあるといいですね。(50代男性)
	とにかく相談窓口がある事を、どのタイミングで必要とするかわからないので、告知し続ける。(30代男性)
	まずはそのような窓口があるということを広く知ってもらう。その上で、気兼ねなく相談できる環境であることを広報 などを通じてつたえていく。(20代男性)
	今はまだよくわからないのでこれから考えていこうと思います。(50代女性)
	わからない。(20代女性)
	ネットによる匿名での相談窓口。(60代男性)
	やさしさ。(40代男性)
	窓口の分かりやすさ。(50代女性)
	話し合いの機会を設ける場。(20代男性)
問18	(問17で「1 知っている」と回答した方)
	あなたは、「くみやま”あい”をつなぐ絆プラン(地域福祉計画・地域福祉活動計画)」をどの程度知っていま すか。「4 その他」

問22	あなたが野菜を買う場所はどこですか。
	「6 その他」
町外のスーパー、近所等。(50代男性)	
COOPの宅配。(50代女性)	
広告を見て宇治・城陽等に安値を買いに行くのが多い。(60代女性)	
郊外のスーパー、道のえきなど、色々。(60代男性)	
町内外のスーパー。(20代女性)	
勤務先(町外)近くのスーパー。(50代女性)	
友達から。(40代男性)	
町外のスーパー。(50代女性)	
宇治市のスーパー。(40代男性)	
問24	(問23で「1、すべて使用した」「2、一部だけ使用した」と回答した方)
	「野菜のまち応援クーポン」を使ってみていかがでしたか。「6 その他」
JA農協とか何を買えばいいのかわかりづらい。クーポン野菜のまちで使いにくかった。おつりが出ないので。また、わざわざ現金を出さなくてはいけないので、商品券(イオン)のほうがよかったと思った。(70代女性)	
利用出来る所が少なく、使用するのが大変だった。(50代男性)	
使いたい店が入っていないので、無理矢理使った感がある。(50代男性)	
使い方が限定的すぎてとても使いにくく、本当はお米が買いたかったが無理で、仕事終わってから買い物に走るところでは使えず、家族でしかたなく焼く肉を食べに行ったが、出費面も大きく、得した気持ちにならなかった。クーポンがなければ食べに行かなかっただし、出費もなかった。(50代男性)	
「野菜のまち」と付いているので最初は野菜の売り場、野菜メインの店しか利用出来ないと思っていました。(40代女性)	
野菜に限定されていない点も良かった。(40代女性)	
使い勝手が悪かった。(20代男性)	
問25	あなたは、「くみやま野菜」を広めるために何をしたらよと思いますか。
	「5 その他」
どこでも使えるようにしてほしい。(40代女性)	
味がわからないと高いのは買わない。久御山ホワイトコーン有名だけど＝高いとも思う。町外の人や観光アピールには良いと思うが、生活の中のいつもの野菜にはならないと思う。くみやま野菜が安く売られている所には、リピートして買いにいきます。(50代男性)	
イオンでも、久御山の野菜を使ってもらえる飲食店をふやす。(70代女性)	
CM。(50代男性)	
昨年とうもろこし畑へ直接買いにくるようなツアー？を見かけた。家族づれで体験もかねてのようだったが、色々な形態があると感じた(工夫もしてみるものと感じた)。(50代男性)	
野菜だけでなく、どの職種も「久御山」と言う名前を全面に出して「久御山」と言う地名をアピールする。(40代女性)	
久御山町民にくみやま野菜を広めたいか、全国に広めたいかで戦略が変わってくる。まずはSNSで農家を取材して発信していくのはどうでしょうか。人が眼にするメディアはここ数年で変わってきています。人々の手に野菜が手に渡るまでの農家の努力や考え方が伝わると面白いかなと思いました。(30代女性)	
問26	あなたは、どのような野菜が好きですか。
	「8 その他」
春菊や三つ葉等の香菜類。(40代女性)	
全部好き。(40代男性)	

問27	あなたの「くみやま野菜」への思いや、普及に関するPR方法、取組など、ご意見等をお聞かせください。
	広報紙などで料理や野菜についてアピールしては？19日が野菜の日と制定されても19日の日に何をされているのですか？(60代女性)
	野菜の包装に明記すること、久御山野菜というブランドの許可が弱いと思います。(80代男性)
	マスコミを使ってメディアに取りあげてもらおう。(50代男性)
	たくさんの人に知ってもらい、町外でもどこでも購入できれば、もっとたくさんの人に知ってもらえると思う。(40代女性)
	町内のキッチンカーやおべんとう屋さん等、くみやま産使用していますとかアピールになるのかなと思います。協力いただいたりして、町内の工場や店とコラボしてみたい。(50代男性)
	同じ価格で購入するのであれば、やはり地元の野菜を買います。新鮮で味もおいしいと思います。スーパーなどの売り場をもっと作ってほしいです。目立つところにならべてほしい。(50代女性)
	先日嵐山に食事に行った時、カウンターごしにマスターと野菜はどこから仕入れているのかと聞いた時、久御山と言われた時は知っている方の生産者の名前が出てなんとなく胸がトキメキました。(70代女性)
	飲食店で久御山の野菜を使ってもらった方が、クーポンでも使えると思った。(70代女性)
	あまり気にしてなかった。スーパーに何か久御山の野菜だとわかるように広告でもおかせてもらったかどうか。クーポンは使いにくかった。一度に1000円分も買えない。野菜のみだと米ばかり買うことになる。(50代女性)
	住んでいる身近に畑が多い割にスーパーの野菜などをよく買ってしまう。買いやすい環境にすればもっと久御山産の野菜を買うと思う。(出店を方々に作ってみるなど)(50代女性)
	テーマソングを作る。(60代男性)
	野菜のまち応援クーポンを使用するのに旬菜の里を利用し、スーパーと比べて野菜の味に違いがあるのを感じました。それからは毎週、旬菜の里に買いに行ってます。スーパーにも久御山の野菜を置いているところもありますが、「旬菜の里」の様なども増やしてほしいです。(60代女性)
	イベントをふやしてほしい。だれでも参加できるような。(20代女性)
	久御山町のスーパー、コンビニなどにポップなどで目立つ様に設置する。(50代男性)
	SNSや広告、チラシでPRすると知る機会が増えると思う。(20代女性)
	野菜のまち応援クーポンを頂いて、どこで買えるかを知った。場所がわかるだけでなく、金券付きだったので行ってみようと思った。(40代男性)
	商品名に「くみやま」を入れたら良いと思う。ホワイトコーン→くみやまコーンなど。(50代男性)
	久御山町で野菜に関わっておられる方々は、その規模ともに様々だといえるが、色々なとくみがあることを強みとして「こうである」という形にとらわれることなく工夫をしながらとくんでおられる。大から小規模の形態を情報として共有できればと思う。(50代男性)
	町民がお得に買えたり、他のものより少し安い値段なら迷わず買うが、高ければ買わない。(50代男性)
	他県と比べて少し高い気がする。見た目が同じなら安い方をえらぶと思う。輸送費、生産費がもう少し安くなれば良いと思う。(40代男性)
	「久御山」を全面にアピール。駅もないので知名度が低い所を全職種、企業でアピール。(40代女性)
	今回の様なクーポンは、今まで意識してなかった人にも気にするようになると思います。(20代女性)
	九条ネギ本当においしいです。お野菜をつくられてる方に本当に感謝です。(40代女性)
	イベントなどでの直売で買ったりする事があるので、イベントなど増やしてPRしてほしい。(50代男性)
	野菜がおいしくて、安いので助かっています。ブランド化してしまうと、高くなってしまふのでは？と思うのでPRしてほしいけど、してほしい複雑な気持ちです。(丹波地方の黒豆、とうもろこしなど久御山の2~3倍します。)(50代女性)
	3年前まで自分で作っていたので、野菜のおいしさは良く知っています。SNSを使って広げていけば良いのでは。(60代男性)
	SNS(インスタグラム)、(TikTok)などであげる。(20代女性)
	もっと普及してほしいと思います。(20代男性)
	街としてもとても自慢できると思う。(40代女性)
	ブランド力を強化する。SNSを活用する。(60代男性)
	新鮮な野菜を皆に広めたい。(40代男性)
	ネギやホワイトコーン等は現在までの普及活動の甲斐があって知名度があるなど感じています。発信し続ける事が大事だと感じています。(40代女性)

是非これからは食べたいです。(20代男性)	
若い人達にも広く知って欲しいのでSNSをもっと活用して宣伝してほしい。(50代女性)	
物価高騰対策のひとつに繋がるPRIにしてほしい。(50代女性)	
子供が学校からくみやま野菜直売所ガイドブックを貰って来たが、それを図書館や医療機関の待合室など、人が手に取って見られる場所に置いてみるなどはどうか。(50代女性)	
工場で栽培可能な野菜もありますが、久御山野菜はそうではないですね。野菜は必ず人の手で作られています。スーパーで当たり前のように手に取れる野菜も外国産の方が安いからと外国産ばかり選んでいてはいつか国産の野菜は一般のスーパーに並ばなくなると思います。農家、生産者がいて雨の日も暑い日も手と目をかけてるから美味しい野菜が食べられるということをSNS等で発信できたらなと思います。(30代女性)	
田んぼで泥んこ遊び。(40代男性)	
ホワイトコーンは美味しかった。(50代女性)	
他との差別化は味ではなかなか難しいので、味は落とさず安くで提供できるか、体に無害な野菜の提供。(50代男性)	
積極的にピーアールしたり、テレビに売り込んだりしたらよいと思う。(60代女性)	
久御山の土地ならではの、新鮮な野菜を進んで取り入れることができるよう、配布型のクーポンや販売キャンペーン、試食会などがあるといいなと思います。(20代男性)	
「くみやま野菜の日」がある事を知らなかったの、その毎月19日には町内のスーパーにくみやま野菜の特売品コーナーを作ってもらえたらもっと購入しやすいかなと思います。(50代女性)	
野菜のまちクーポンが利用できるお店側の方が、「町からの説明があまり無くてシステムが良くわかっていない」と話しているのを聞いたことがありました。(20代女性)	
余り料理をしない者にも簡単にレンジ料理のレシピ等あれば助かります。後小袋でそのまま使用出来る等簡単レシピがあれば尚可ですよ。(50代女性)	
問29	(問28で「1 必要」と回答した方)
	その理由は何ですか。「5 その他」
設備に運営が大変なら、利用者数等考えた上で？利用方法がよくわかりませんのでどちらとも(利用したことがないので)(60代女性)	
人と関われる方が安心すると思う。(40代女性)	
わからないが、なくなって困る人がいないのであれば、ディをイヤがる人もいるし、家で入れない人とか変わりものがあるのなら必要ないと思います。(50代男性)	
自分で使用することはないだろうが、これからあるかもしれないので、そのまま使用できるようにしておいてほしい。(50代女性)	
知り合いが老人福祉センターで入浴していて必要としている。(60代男性)	
お風呂が情報共有の場であったり、コミュニケーションツールの一つという考え方にはできないか？(50代男性)	
現在の個々の家庭に風呂設備があるのは当たり前ですが、やはり「安全なお風呂に入りに行こう」という声かけて利用する方はいらっしゃると思います。個人宅での大変な思いをしての入浴だけではご家族も病みそうです。高齢者やその家族が安心して入れるように考えられた設備の用意は必要だと考えます。(40代女性)	
身体的不自由や認知が理由で1人では入れない方もおられます。デイサービスで入浴される方もいらっしゃるの、その必要性はあるのではないですか？(40代女性)	
問30	(問28で「2 不要」と回答した方)
	その理由は何ですか。「5 その他」
私自身は不要ということで回答したが、現在どのくらいの方が利用しているかわからないので、回答しなかった。又、荒見苑の入浴施設が誰でも利用できるのか？料金などもわからなかったので回答しなかった。(60代女性)	
何らかの理由で利用される人がいるのなら、規模は小さくして利用できるなら良いと思う。(50代男性)	